



## 2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月8日

上場会社名 株式会社サンエー 上場取引所 東  
 コード番号 2659 URL https://www.san-a.co.jp  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 豊田 沢  
 問合せ先責任者(役職名) 経営企画部長 (氏名) 玉寄 雅人 TEL 098(898)2230  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年2月期第3四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年11月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	176,625	4.5	12,523	5.6	12,870	6.0	8,146	3.7
2024年2月期第3四半期	168,957	7.2	11,861	57.0	12,139	55.4	7,856	50.8

(注) 包括利益 2025年2月期第3四半期 8,679百万円(4.4%) 2024年2月期第3四半期 8,310百万円(54.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第3四半期	131.76	—
2024年2月期第3四半期	127.10	—

(注) 2024年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第3四半期	202,932	151,108	72.5
2024年2月期	186,703	146,151	76.3

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 147,165百万円 2024年2月期 142,402百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	110.00	110.00
2025年2月期	—	0.00	—		
2025年2月期(予想)				55.00	55.00

(注) 1 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2024年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行ったため、2025年2月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。株式分割を考慮しない場合の2025年2月期(予想)の1株当たり期末配当金は110円になります。

## 3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	236,120	3.8	16,670	1.3	17,043	0.9	11,185	4.7	180.92

(注) 1 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2 2025年2月期の業績予想(通期)における1株当たり当期純利益については、株式分割の影響を考慮しております。株式分割の影響を考慮しない場合の2025年2月期の業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は361円84銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更  
新規 一社（社名） ー、除外 一社（社名） ー : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期3Q	63,963,308株	2024年2月期	63,963,308株
② 期末自己株式数	2025年2月期3Q	2,125,820株	2024年2月期	2,139,118株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年2月期3Q	61,832,203株	2024年2月期3Q	61,817,390株

(注) 2024年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査 : 無  
法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
(四半期連結損益計算書) .....	4
(第3四半期連結累計期間) .....	4
(四半期連結包括利益計算書) .....	5
(第3四半期連結累計期間) .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(2024年3月1日～2024年11月30日)におけるわが国経済は、雇用情勢・所得環境の改善を背景に、政府による各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続いております。その一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化による資源・エネルギー価格の高騰に加え、欧米諸国での政策金利の引き上げや、それに伴う為替相場の変動など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

沖縄県の小売業界におきましては、個人消費や入域観光客数は前年同期を上回って推移しておりますが、人手不足や物価上昇、金融資本市場の変動等など、不透明な経営環境が続いております。

このような環境の中、当社の経営方針を「丁寧な仕事」とし、人材力や仕組力、商品力の向上に取り組むとともに、引き続き企業理念の浸透、七大基本の徹底、既存店の活性化、効率化を図る等、お客様満足度の向上に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、営業収益(売上高及び営業収入)1,766億25百万円(前年同期比4.5%増)、営業利益125億23百万円(同5.6%増)、経常利益128億70百万円(同6.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益81億46百万円(同3.7%増)となりました。

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して162億29百万円増加し、2,029億32百万円となりました。主な要因は、当第3四半期連結会計期間末が金融機関の休日であったこと等により現金及び預金が133億20百万円、売掛金が14億53百万円、商品及び製品が14億16百万円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して112億72百万円増加し、518億24百万円となりました。主な要因は、当第3四半期連結会計期間末が金融機関の休日であったこと等により買掛金が101億5百万円、賞与引当金が19億7百万円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して49億57百万円増加し、1,511億8百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が47億46百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の連結業績予想につきましては、2024年4月5日に開示しました「2024年2月期 決算短信」で発表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	54,848	68,168
売掛金	7,224	8,677
商品及び製品	14,386	15,803
原材料及び貯蔵品	420	480
その他	2,699	3,265
流動資産合計	79,580	96,396
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	53,703	50,472
土地	35,296	35,290
建設仮勘定	1,732	4,361
その他(純額)	3,580	3,792
有形固定資産合計	94,312	93,917
無形固定資産	793	789
投資その他の資産	12,016	11,829
固定資産合計	107,123	106,536
資産合計	186,703	202,932
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,233	21,339
未払法人税等	3,511	1,610
賞与引当金	1,550	3,458
その他	17,195	18,290
流動負債合計	33,491	44,697
固定負債		
退職給付に係る負債	2,587	2,650
資産除去債務	632	643
その他	3,839	3,833
固定負債合計	7,060	7,126
負債合計	40,551	51,824
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,723	3,723
資本剰余金	3,715	3,720
利益剰余金	139,155	143,902
自己株式	△4,249	△4,222
株主資本合計	142,346	147,123
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	102	78
退職給付に係る調整累計額	△46	△36
その他の包括利益累計額合計	56	41
非支配株主持分	3,748	3,942
純資産合計	146,151	151,108
負債純資産合計	186,703	202,932

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
売上高	156,032	162,856
売上原価	106,622	111,165
売上総利益	49,410	51,691
営業収入	12,925	13,769
営業総利益	62,335	65,460
販売費及び一般管理費	50,474	52,937
営業利益	11,861	12,523
営業外収益		
受取利息	7	21
受取配当金	8	22
債務勘定整理益	88	87
その他	203	255
営業外収益合計	307	387
営業外費用		
支払利息	19	19
その他	9	21
営業外費用合計	29	40
経常利益	12,139	12,870
特別損失		
固定資産除却損	82	201
減損損失	—	6
特別損失合計	82	207
税金等調整前四半期純利益	12,057	12,662
法人税、住民税及び事業税	4,696	4,069
法人税等調整額	△944	△101
法人税等合計	3,751	3,968
四半期純利益	8,306	8,693
非支配株主に帰属する四半期純利益	449	546
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,856	8,146

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益	8,306	8,693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	△24
退職給付に係る調整額	0	9
その他の包括利益合計	4	△14
四半期包括利益	8,310	8,679
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,861	8,132
非支配株主に係る四半期包括利益	449	546

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	小売	CVS	計		
営業収益					
顧客との契約から生じる収益	157,485	6,264	163,750	—	163,750
その他の収益	5,207	—	5,207	—	5,207
外部顧客への売上高	162,692	6,264	168,957	—	168,957
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22	—	22	△22	—
計	162,715	6,264	168,979	△22	168,957
セグメント利益	10,713	1,146	11,860	1	11,861

(注) 1. セグメント利益の調整額1百万円は、セグメント間取引消去1百万円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	小売	CVS	計		
営業収益					
顧客との契約から生じる収益	164,592	6,540	171,132	—	171,132
その他の収益	5,493	—	5,493	—	5,493
外部顧客への売上高	170,085	6,540	176,625	—	176,625
セグメント間の内部売上高 又は振替高	20	—	20	△20	—
計	170,105	6,540	176,646	△20	176,625
セグメント利益	11,157	1,364	12,522	1	12,523

- (注) 1. セグメント利益の調整額1百万円は、セグメント間取引消去1百万円であります。  
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「CVS」セグメントにおいて、店舗資産に係る減損損失6百万円を計上しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	5,338百万円	4,962百万円